

平成 28 年度 事業報告について

I 平成 28 年度事業の概括

平成28年度は、平成27年度に引き続き、「社会福祉法改正」、「生活困窮者自立支援制度」、「介護保険制度改正」、「子ども・子育て支援新制度」という4つの法律や制度の改正等を踏まえて、社会福祉協議会の組織・運営体制の見直しを行うとともに、これまで実施してきた事業の充実を図った。

「社会福祉法改正」については、社会福祉法人制度の見直しにより、経営組織の適正な運営が可能となるよう、内部規律の強化と事業運営の透明性の向上を図るため、定款の変更をはじめ、理事・監事、評議員の組織体制の見直しや、会務や事業運営を適正に行うための諸規程の改正を行った。

「生活困窮者自立支援制度」に関しては、平成28年度より、区社協に配置されている地域福祉ネットワークカーが1名から2名体制となり、区役所保護課に設置されている「くらし支援窓口」との連携を強化し、アウトリーチ（出向いての相談支援を行うこと）機能の充実を図った。

「介護保険制度改正」に関しては、平成29年度から始まる「総合事業」への移行に備え、地域での支え合い活動や介護予防の取り組みを推進していくために、生活支援体制整備事業の一環として、地域住民組織、介護保険事業や生活支援事業を実施している事業者、あんしんすこやかセンター、行政等の代表者で構成する「協議体」を新たに設置し、総合事業に関する学習や居場所などの地域社会資源の把握・情報共有を行い、地域課題へ対応できるよう基盤づくりを行った。

「子ども・子育て支援新制度」に関しては、放課後児童クラブ（学童保育）の入会対象年齢が小学6年生までに拡大されたことにより、神戸市においては平成31年度までに段階的に入会対象年齢を6年生まで引き上げていくことになっているが、区社協で運営する児童館や学童保育コーナーでは、環境整備、職員研修を実施するとともに、可能な所から順次対象年齢の引き上げを行い、19:00までの延長保育を行った。

各事業については、「“こうべ”の市民福祉総合計画 2020」と連動した「“こうべ”の社会福祉協議会中期活動計画 2020」や、「やさしさと思いやりのまち 兵庫」を目指した区計画とも連携し、次の3点の事業方針のもと、それぞれに重点事業を定めて取り組んだ。

- 1 ともに支え合う福祉のまちづくり
- 2 ボランティア活動の推進と活動の基盤づくり
- 3 地域を支える福祉のこころづくりと援助活動

II 事業実施状況



表示のある事業は、赤い羽根共同募金や歳末助け合い募金からの助成金が活用されています。

1 ともに支え合う福祉のまちづくり

(1) 地域福祉の推進

ア 「地域福祉ネットワーク事業」の実施

平成23年度から中央区を皮切りに各区で進められてきた「地域福祉ネットワーク事業」を平成27年度から兵庫区においても開始し、本事業で配置された「地域福祉ネットワークワーカー」が中核となって、制度の狭間や、既存の制度・サービスでは解決が困難な福祉課題について、個別の相談支援を行うとともに、関係機関等と連携して解決にあたってきた。

平成28年度より、区社協に配置されている地域福祉ネットワークワーカーが1名から2名体制となり、区役所保護課に設置されている「暮らし支援窓口」との連携を強化し、アウトリーチ（出向いての相談支援を行うこと）機能の充実を図った。

(ア) ニーズキャッチとネットワークによる総合力での課題解決

- ① 相談支援を行った件数 54件
うち、暮らし支援窓口との連携件数 10件
- ② 具体的な取り組み事例

事例1 「ほっとかへんネット兵庫」と連携した高齢者世帯の生活環境改善

市営住宅に住む80歳前の高齢の母と40歳代の息子の世帯で、階下に漏水事故を起こしたことから、自宅内が不要物であふれていることが市営住宅管理センターやあんしんすこやかルーム見守り推進員の関わりによって発覚し、その生活支援について相談が入った。

住宅内の片付けをしないことには、漏水の原因となっている台所周りやトイレ、浴室の改修ができないため、一旦は民間事業者による片付けを行ったが、本人の主張により思うように進まなかった。そのため粘り強く説得を続け、「ほっとかへんネット兵庫」の生活改善モデル事業の対象案件として会員である社会福祉法人の職員の手を借りて片付けを実行し、環境局兵庫事業所の協力を得て処分を行った。現在は、再発しないよう見守り支援を行っている。

事例2 父子家庭の姉妹が抱える課題から、新たな居場所づくりの取り組み

父子家庭の中学生と小学生の姉妹が、父親の帰りが遅いため子どもたちだけで夕飯を作っていると地域住民より相談が入る。課題解決のための方策を検討するため、地域住民組織や関係機関による地域福祉ネットワーク会議

を開催し、子どもたちが夜の時間帯に参加できる調理クラブの実施を決定した。地域型ボランティア講座を開催し、受講した地域ボランティアの方々と協力しながら、地域福祉センターで「こどもクッキングクラブ」と題した調理クラブを開催し、当該姉妹や同様の課題を持つ児童の参加につなげた。

(イ) 地域福祉ネットワーク会議の開催

開催回数 1 回 (上記事例 2 参照)

(ウ) 区の実情、地域課題に応じた地域福祉活動の育成

- ① 中学生に対する地域福祉教育のモデル実施 (やさしさと思いやり教育参照)
- ② 地域型ボランティア講座の開催 (事例 2 参照)

(エ) 地域福祉ネットワーク事業を円滑に進めるための取り組み

- ① 区役所内での連携会議の開催・参加
 - a) 暮らし支援窓口との支援調整会議 (毎月 1 回)
 - b) 「住居等における廃棄物その他の物の堆積による地域の不良な生活環境の改善に関する会議」への参加 (4 回)
 - c) ケースに応じた検討会議 (随時)
- ② 兵庫区社会福祉法人等連絡協議会との連携

イ 「兵庫区社会福祉法人等連絡協議会 (愛称：ほっとかへんネット兵庫)」の支援

兵庫区内の社会福祉法人等の施設種別を越えたネットワークとして、連携・協働して地域公益活動を推進していくため、社会福祉法人関係者と協議を重ねるとともに、事務局として運営および活動の支援を行った。

(ア) 会議の開催

- ① 役員会の開催 4 回
- ② 実務者会の開催 2 回

(イ) 総合的な相談活動

第 19 回ふれあい兵庫 福祉・健康フェアにおいて、「福祉なんでも相談窓口」を実施した。

日 時	平成 28 年 10 月 15 日(土) 10 : 30 ~ 16 : 00
場 所	湊川公園 ほっとかへんネット兵庫ブース
出務者数	各社会福祉法人等 24 名
相談者数	5 名

(ウ) 福祉学習に関する活動

先進的な取り組みを行っている「滋賀の縁創造実践センター」の取り組みを学ぶ研修会を開催した。

日 時	平成 28 年 8 月 3 日(水) 9 : 45 ~ 12 : 30
場 所	社会福祉法人幸寿会特別養護老人ホームカーサ月の輪 (滋賀県)
参加者数	各社会福祉法人等 16 名

(エ) 災害時の支援活動

災害時の支援活動に資するため、福祉避難所に関する学習会を開催した。

- ① 「福祉避難所の実際と今日求められている機能を学ぶ」

日 時	平成 28 年 12 月 13 日(火)	14:00~16:00
場 所	神戸市立心身障害福祉センター	
講 師	佛教大学講師 後藤至功 氏	
参加者数	各社会福祉法人等 23 名	

- ② 福祉避難所設置訓練の視察

日 時	平成 29 年 1 月 22 日 (日)	
場 所	宝塚あいわ苑 (宝塚市)	
参加者数	各社会福祉法人等 10 名	

- ③ 「福祉避難所開設訓練見学報告」
「ほっとかへんネット兵庫参加法人の災害対策の共有」

日 時	平成 29 年 2 月 21 日(火)	14:00~16:00
場 所	兵庫区役所 別館講堂	
講 師	佛教大学講師 後藤至功 氏	
参加者数	各社会福祉法人等 14 名	

(オ) 地域公益活動

生活環境改善モデル事業の実施

会員法人が関係している福祉課題を抱える世帯のうち、緊急的に生活環境の改善が必要なケースで、自力では改善することが困難な世帯に対して、清掃等の支援を行い、その後の生活支援につなげることを目的にモデル事業として実施した。

- ① モデル事業企画チーム会議の開催 2 回
- ② 第 1 回清掃活動の実施

日 時	平成 29 年 3 月 12 日 (日)	9:00~17:30
場 所	兵庫区内市営住宅	
参加者数	各社会福祉法人等 15 名	

ウ 介護者の会「癒しの会」の開催

現に家族の看護や介護をしている方やその経験者が、介護に関する情報交換をしたり、介護の苦勞や悩みについてことばに出して話したりする活動を通じて互いに支え合う取り組みを進めるとともに、介護経験を活かした活動が展開できるよう学習の機会をもった。また、10 月には「兵庫区在宅介護者のつどい」として、拡大して実施した。

日 時	平成 28 年 4 月 28 日 (木)、6 月 23 日 (木)、8 月 25 日(木) 10 月 27 日 (木)、12 月 8 日 (木)、平成 29 年 2 月 23 日(木) 13:00~15:30
会 場	兵庫区ボランティアルーム、兵庫公会堂 (10 月)
延参加者	45 名

(2) 高齢者福祉の推進

ア ひとりぐらし高齢者等の見守り活動への支援

(ア) 友愛訪問活動への支援

ひとりぐらし高齢者等が、地域の中で温かく見守られながら暮らせるよう、民生委員児童委員や友愛訪問ボランティア等の地域の協力者と連携・協力して、見守り活動を推進するとともに、友愛訪問活動グループには神戸市の助成要綱にもとづき助成金を交付した。

また、小地域単位での見守り活動について、きめ細かい情報交換や支援活動の検討を行うため、友愛訪問ボランティアに対する交流会等を各地域で開催した。

① 友愛訪問グループ活動状況 ()内は前年度の実績

グループ数	171 (172)
対象高齢者数	2,079 (2,102)
延訪問回数	83,222 (84,326)

② 小地域友愛訪問活動交流会の開催

開催回数 延べ 27回

(イ) ふれあい給食活動への支援

ふれあい給食活動グループを対象に神戸市の助成要綱にもとづき助成金を交付するとともに、衛生管理研修の開催、出演ボランティアの紹介、助成申請事務等の説明会の開催などの支援を行った。

① ふれあい給食活動状況

グループ数	29 (31)
実施回数	359 (378)
参加延人数	12,437 (12,953)

② ふれあい給食会グループ研修・事務説明会の開催

日 時 平成 29 年 3 月 1 日(水) 13 : 30 ~ 15 : 30

場 所 兵庫公会堂 大集会場

内 容 a) ひとりぐらし高齢者ふれあい給食会事業について
b) 食品衛生と感染症の予防について
c) 助成申請・決算書類の作成について

参加者数 29 団体 49 名

イ 高齢者見守り調査の実施

地域での見守り活動など必要な支援を行うために、65歳以上の単身世帯と75歳以上の高齢者世帯の実態調査を民生委員児童委員の協力により実施した。また、訪問調査により把握した単身世帯等について民生委員が「高齢者見守り台帳」を作成し、地域見守り活動の基礎資料とした。

郵送調査	1,369 世帯
訪問調査	1,758 世帯
高齢者見守り台帳(平成 28 年度末)	11,777 世帯(福祉情報システム登録世帯数)

ウ 地域支え合い連絡会の開催

見守り活動の課題や個別ケースの対応を検討し、地域での支え合いを推進するため、地区民児協ごとの地域支え合い連絡会を開催した。また、より小地域での地域支え合い連絡会の開催を支援するとともに、ひとりぐらし高齢者の把握を目的とした実態調査や友愛訪問グループの結成促進など見守り活動の強化を図った。

地域支え合い連絡会の開催(地区民児協ごと)	59 回
参加者	民生委員児童委員、あんしんすこやかセンター地域支え合い推進員、区あんしんすこやか係職員、区社協生活支援コーディネーター等

エ あんしんすこやかルームの設置、見守り推進員（高齢世帯生活援助員）の配置

あんしんすこやかセンターのランチとして、高齢化率の高い公営住宅の空き住戸などを活用して設置されている「あんしんすこやかルーム」4か所に見守り推進員4名を配置し、見守り活動やコミュニティづくり、介護予防等の事業を推進した。

また、事業を円滑に進めるため、「見守り推進員（SCS）連絡会」を毎月1回開催した。

オ テレホンサポートの実施

電話による「友愛訪問」を希望するひとりぐらし高齢者に対して、ボランティアグループによるテレホンサポートを実施した。

対象者 25名（週1回程度実施）

カ 生活支援体制整備事業

（ア）生活支援コーディネーターの配置

生活支援コーディネーターを中心に、高齢者の総合相談窓口である区内8か所のあんしんすこやかセンターに配置されている地域支え合い推進員8名と連携し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域での見守り活動、支え合い活動、介護予防に関する取り組みを推進するとともに、地域社会資源情報の把握に努めた。

また、円滑に取り組みができるよう、生活支援コーディネーター及び支え合い推進員の情報共有を図るため、「支え合い推進員連絡会」を毎月1回開催した。

さらに、区レベル（第1層）に設置した「協議体」の運営を効果的に行うため、あんしんすこやかセンター圏域（第2層）の協議体要素のある「地域ケア会議」に出席し、地域課題の把握等に努めた。

(イ) 協議体の設置・運営 <新規>

地域における支え合い活動や介護予防の取り組みを推進することを目的として、生活支援や介護予防に関する地域社会資源や地域課題について把握し、情報共有や意見交換をする場として、地域住民組織、介護保険事業や生活支援事業を実施している事業者、あんしんすこやかセンター、行政等の代表者で構成する区レベル（第1層）の「協議体」を新たに設置し運営を行った。

また、高齢者等の居場所づくりを推進するため、「兵庫区居場所サミット」を開催した。

① 平成28年度第1回協議体（拡大研修会）

日時 平成28年7月3日(日) 10:30～12:30
会場 兵庫公会堂 大集会場
内容 講演 「新しい総合事業と協議体」
講師 神戸親和女子大学 教授 菊池 信子氏
参加者 協議体メンバーほか 49名

② 平成28年度第2回協議体

日時 平成29年3月25日(土) 13:30～14:15
会場 兵庫区役所 別館4階講堂
内容 協議 a) 新しい総合事業について
b) 平成28年度の取り組みと今後の方向性
参加者 協議体メンバーほか 26名

③ 兵庫区居場所サミット

日時 平成29年3月25日(土) 14:30～16:00
会場 兵庫公会堂 大集会場
内容 第1部 「居場所」実践者による発表
発表者：チャンネルウォーキング
親寿会
神戸なごみカフェ
コーディネーター：神戸親和女子大学 教授 菊池 信子氏
第2部 圏域別「居場所」交流会
参加者 居場所実践者ほか 94名

(ウ) 生活支援・介護予防サポーターの養成

地域で高齢者の生活を支える多様なサービスの担い手を養成するために神戸市が開催している「生活支援・介護予防サポーター養成研修」の修了者に対し、実際の活動につなげていくためのフォローアップ研修や調整を行った。

① 第2期（平成27年度）修了生へのフォローアップ研修の開催

日時 平成28年11月16日(水) 10:00～12:00
内容 a) 養成研修の振り返り
b) 新しい総合事業について
c) あんしんすこやかセンターについて
d) ボランティアセンターの活用について

- e) 修了生近況報告
- f) 登録継続の意向調査

参加者 3名

② 第3期(平成28年度)生活支援・介護予防サポーター養成研修開催への協力

- 開催日程
- a) 研修開催日：平成28年9月22日～11月27日(全5回)
 - b) 区別交流会：平成29年2月5日(日) 参加者7名
 - c) フォローアップ研修：平成29年3月12日(日) 参加者5名
- ※ 区別交流会及びフォローアップ研修では、希望する内容の活動紹介や活動に関する相談を受け付けた

キ コミュニティサポートグループ育成支援事業の推進

地域住民による見守りのグループや、高齢者の支援や介護予防につながる活動に取り組みむボランティアグループの結成促進や立ち上げ支援を行う事業を、地域支え合い推進員を中心として推進した。

趣味活動等のグループ結成支援(絵手紙・茶話会・手話 他)	20事業
友愛訪問グループ支援(ボランティア研修会・交流会 他)	6事業
介護予防・仲間づくり交流事業(ウォーキング、認知症予防体操 他)	14事業

ク 高齢者情報紙「いきいきタイムズ」の発行

ひとり暮らし高齢者等に対して、より身近な福祉や健康に関する情報や暮らしの情報を提供するため、隔月(偶数月)に情報紙を発行した。(あんしんすこやかセンターの地域支え合い推進員との共同作成)

ケ 兵庫区地域ケアネットワークとの連携

高齢者の自立生活の支援等を目的として、区内の保健・医療・福祉に携わる団体・事業者、行政等で構成される兵庫区地域ケアネットワーク(地域福祉部会)に参加して他団体との連携を図り、公私の福祉活動・サービス事業者が一体となった支援方を検討した。

(3) 障がい者福祉の推進



ア 障がい者サロン「ハートンサロン」の開催

障がいの種別によらず、障がいのある方が気楽に集まり、情報交換やふれあい交流を図る機会とするため、兵庫区福祉団体連合会と連携・協力して、隔月に開催した。

日時	平成28年4月14日(木)～平成29年2月9日(木) 10:00～11:40 (偶数月に開催、1年間で6回)
会場	神戸市立心身障害福祉センター会議室、兵庫公会堂
内容	4月 「お手玉であそんで元気になりましょう！」 6月 健康講話「腸の健康について」 8月 「夏休みこども福祉体験」参加児童との交流 10月 講習会「高齢障がい者の福祉サービス利用について」

12月 クリスマス会（児童館すこやかクラブ親子との交流）
2月 「障害者スポーツ」体験プログラム
延べ参加者 444名

イ 障がい者団体・障がい福祉サービス事業所等の活動支援

障がい者の社会参加の促進を図るために、障がい者団体の社会見学等の行事や区内の障がい福祉サービス事業所の交流事業等に経費助成を行うとともに活動支援を行った。

障がい者団体 4団体
障がい福祉サービス事業所等 8か所

ウ 兵庫区自立支援協議会への参画

障がい者が住みなれた地域で安心して暮らせるための支援方を協議する「兵庫区自立支援協議会」に参画し、他団体との連携を図りながら事業推進に協力した。

協議会参加団体 45施設・団体

(ア) 防災部会「ふれあいワークショップ（中道防災ワークショップ）」への参画

災害時、障がい者の安否確認や避難支援を円滑にするために開催された防災ワークショップに参加し、日常的なつながりを重視した災害時の障がい者支援の取り組みについて検討した。

日時 平成28年8月20日(土)、9月24日(土)、平成29年2月25日(土)
18:00～19:30
会場 中道地域福祉センター

エ 手話入門講座の開催

聴覚障がい者への理解を深め、手話通訳ボランティアとなるための初歩的な技術を身につけることを目的として開催した。

期間 平成28年4月19日(火)～29年9月13日(火) 9:45～11:45 計20回
会場 神戸市立心身障害福祉センター 研修室
参加者 受講申込19名 修了者15名 *H4年度からの延修了者数461名
協力 兵庫区聴力言語障害者福祉協会、手話通訳グループ「葦の会」

オ 「障がいのある人もない人も障がい者スポーツで交流しよう！」の開催

幼児から大人までが楽しめる障がい者スポーツの体験を通して、障がい者と健常者の交流を図ることを目的に、富士通テン株式会社の協力を得て開催した。

対象 幼児から中学生まで（障がいのある方については大人も含む）
日時 平成29年1月21日(土) 10:00～12:00
会場 富士通テン体育館
内容 第1部 パラバドミントン選手 正垣 源さんのプレイ
第2部 障がい者スポーツ紹介、準備体操、交流
参加者 82名（含むスタッフ・ボランティア 28名）

(4) 児童の健全育成と子育て支援の推進

ア 児童館の管理運営および運営支援

区内市社協運営の4児童館、3放課後児童クラブ、1放課後こどもひろばの管理運営および他法人運営の4児童館、1放課後児童クラブの運営支援を行った。

(ア) 平成28年度 区社協受託児童館の利用状況 (H29年3月末開館日数：293日)

児童館名	年間利用者数	一日平均	放課後児童クラブ登録児童数※
湊川児童館	13,311人	45.4人	39人 (6年生まで)
中道児童館	23,032人	78.6人	52人 (5年生まで)
下沢学童保育コーナー	7,625人	26.0人	44人 (6年生まで)
御崎児童館	14,509人	49.5人	29人 (6年生まで)
和田岬学童保育コーナー	10,391人	35.5人	45人 (6年生まで)
和田岬っこゆうゆうひろば	3,750人	12.8人	
兵庫児童館	19,045人	65.0人	37人 (4年生まで)
兵庫大開学童保育コーナー	14,108人	48.2人	65人 (3年生まで)
合計	105,771人	361.0人	311人

※ 放課後児童クラブ登録児童数は平成29年3月現在の数

放課後児童クラブの実施時間は、全館・コーナーとも19:00まで延長実施

<参考>他法人運営児童館

児童館名	年間利用者数	一日平均	放課後児童クラブ登録児童数
雪御所児童館	14,341人	48.9人	37人
平野児童館	17,077人	58.3人	59人
夢野児童館	27,010人	92.2人	88人
松原児童館	23,369人	79.8人	74人
明親学童保育コーナー	13,273人	45.3人	62人

(イ) 職員研修会開催

① 指導員研修

日時	内容	会場	参加者
6月3日(金)	行事・親子館事業について コンプライアンスについて	兵庫区役所別館 講堂	10人
10月4日(火)	レクリエーション 遊びの実技	総合児童センターホール	10人
12月6日(火)	ファシリテーションについて	総合児童センター研修室	9人

② 放課後児童支援員研修

日 時	内 容	会 場	参加者
5月25日(水)	安全対策（衛生管理・アレルギーについて）	兵庫区役所別館 講堂	21人
10月18日(火)	放課後児童クラブの運営について	兵庫区役所別館 講堂	21人

(ウ) 巡回相談・支援

子育てコーディネーターが、神戸市立の区内児童館・学童保育コーナーに出向き、巡回相談・運営支援（児童館事業8回、親子館事業8回、放課後児童クラブ12回、社協児童館事務4回、新任指導員実践指導3回、その他個別支援）を行った。



イ 児童館の子育て支援・児童健全育成事業の活動支援

児童館での子育て支援事業および、健全育成事業を開催し、児童館活動を支援した。また、児童館合同行事として、「第19回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア」（平成28年10月15日(土)湊川公園にて開催）および「兵庫っ子にここフェスティバル」（平成28年9月7日(水)兵庫公会堂にて開催）に参加し、児童館事業のPRを行った。

ウ 子育てコミュニティ育成事業の推進

地域が主体的に子どもの健全育成を図ることを目的に、各児童館単位で各種団体によって構成された開放委員会（子育てコミュニティ協議会）が、日・祝日に児童館などを活用して、児童館の自由開放や野外活動、工作教室、各種まつり、もちつき、川遊びなどの行事を実施した。

実施状況：4 児童館実施 行事開放 28回 開放委員会 6回



エ 地域での子育て・親育ち応援プログラムの推進

(ア) 子ども「防犯ウォッチ」事業

① 防犯意識の向上を図るプログラムの実施

日 時	平成28年7月~9月
会 場	区内4児童館（兵庫・夢野・雪御所・湊川）
対 象	児童館職員、地域支援者
内 容	「フータくん・ココちゃんとまなぼう！ セコムこどもあんぜんきょうしつ」
協 力	(株)セコム
参 加 者	175名

② 子どもの防犯を啓発するためのテーマソングと体操の制作

日 時	平成29年1月~平成29年3月
内 容	幼児から小学生向けの「ひょうご防犯ウォッチ体操」を作成
制作協力	みんな元気ジム（株式会社ワークス）

(イ) 出前親子館の実施 「ハートンママカフェ」

目的	保護者同士の交流や子育てのストレス解消
日時	平成 28 年 7 月～8 月 10:00～12:00 9 回実施
会場	各地域福祉センター等
内容	ふれあい喫茶ママカフェの運営、主任児童委員活動の紹介 地域の子育て活動紹介 など
参加者	252 名（親子 114 組） 主任児童委員ほかスタッフ延べ 88 名

(ウ) キッズプラットホーム事業 <新規>

目的	児童館を拠点として、子ども達の孤食を防止し、会食コミュニケーションを促進したり、ボランティア活動によって子ども達が地域の方々の役に立つ喜びを感じる活動をしたりし、新たな地域の交流の場づくりをする
日時	夏休み以降 平日及び土曜日など
内容	① 子ども達が運営する地域の方や子ども達のための「こども喫茶」 ② 放課後児童クラブ登録児童以外の子ども達のための「こどもおべんとうひろば」
実施館	① こども喫茶：御崎・平野・雪御所児童館 ② こどもおべんとうひろば：湊川・中道・平野・雪御所児童館
参加者	① こども喫茶 7 回実施 大人 254 名、子ども 177 名 計 431 名 ② こどもおべんとうひろば 160 回実施 延べ 80 名



(エ) 兵庫区地域子育てフェアの開催

目的	親子や小学生・大人が楽しめるワークショップを実施し、地域団体の皆様にもご参加いただくことで地域の子育て力のアップを図る。
対象	区内の就園前乳幼児親子や小学生
日時	平成 28 年 12 月 10 日（土） 11:00～12:00
会場	兵庫公会堂 大集会場
内容	くぼた まさとの工作ショウ（元わくわくさん） 「ひょうごのひょうご」表彰式
参加者	大人 84 名、小学生 72 名、幼児 75 名 計 231 名

(オ) 子育て情報紙「おてつないで」の発行

子育て家庭に対して、身近な子育て支援情報を提供するため、兵庫区を 3 エリア（北部、中部、南部）に分け、毎月 1 回子育て情報紙を発行した。

また、区社協ホームページ・Facebook でも掲載し子育て情報提供を行った。

（地域子育て支援センター兵庫、兵庫区子育て支援室、まち育てサポーターとの共同作成）

配布先	区内の児童館、保育所、地域福祉センターなど
発行部数	2,100 部（北部、中部、南部エリア別に年間 11 回発行）

2 ボランティア活動の推進と活動の基盤づくり

(1) 兵庫区ボランティアセンターの運営

ア ボランティア登録・相談

ボランティア登録	個人	315 名
	団体	154 グループ (18,109 名)
ニード (申込) 件数	214 件	
マッチング (成立) 件数	195 件	

イ ボランティア活動の支援

(ア) ボランティアルームの運営 (ボランティアの活動場所の提供/荒田公園内)
 ルーム貸出回数 120 回

(イ) 機材の貸し出し

	保有数	貸出実績	
高齢者擬似体験グッズ	10 セット	2 件	10 セット
妊産婦擬似体験グッズ	3 セット	2 件	5 セット
新生児抱き人形	1 体	1 件	1 体
アイマスク	39 枚	1 件	30 枚
視野狭窄メガネ	10 本	0 件	0 本
白杖	8 本	1 件	8 本
テント	3 張	0 件	0 張

(ウ) ボランティア保険等の受付

- ① 兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の受付 444 件
- ② 兵庫県ボランティア活動等行事用保険の受付 162 件

ウ ボランティアグループへの活動への助成

県民ボランティア活動助成のエントリー受付 83 件

(2) 各種研修会・講座の開催

ア ボランティア担当者向け研修会 <新規>

高齢者、障がい者、児童等の施設にボランティアが参加するためのプロセスや担当者としての役割について、具体的な事例を交えて学び、活動の継続性や新規活動者の継続性を高める。

日 時 平成 28 年 8 月 1 日 (月) 14 : 00 ~ 17 : 30

会 場 兵庫区役所別館 4 階講堂

講 師 南 多恵子 氏

(京都光華女子大学健康科学部医療福祉学科社会福祉専攻講師)

牧野 郁 氏

(介護老人福祉施設 花友にしこうじボランティアコーディネーター)

受講者数 8 名

イ ひょうごっ子サポータークラブ養成講座

昨年度、兵庫区内の小学校・特別支援学校 4 校からの障がいのある児童に対する支援ボランティア依頼があったことを受け、障がいのある子どもの特性と支援方法など学校でボランティアとして活動していくために必要な知識を学ぶため、ひょうごっ子サポーター養成講座を開催した。実際に活動しているボランティアはいるが、フォローアップがなく継続性に欠けていたため、ボランティア活動の継続性を高めるためにクラブ化し、活動に必要な知識を学ぶ講座を開催した。

日 時 平成 28 年 10 月 26 日(水)、11 月 2 日 (水)、11 月 10 日 (木)
9 時 30 分～11 時 30 分

会 場 兵庫区役所別館 4 階講堂、兵庫区総合庁舎 地階 兵庫公会堂 集会所
講 師 戸谷 富江 氏 (神戸常盤大学ボランティアコーディネーター)
皆木 奈美 氏 (神戸市教育委員会教育地域連携センター)
北村 淳 氏 (放課後デイサービスよりみちクラブ)
佐近 由美(兵庫区社会福祉協議会子育てコーディネーター)

参加者 19 名

ウ ひょうごっ子サポータークラブ養成講座修了生のつどい <新規>

ひょうごっ子サポータークラブ養成講座修了後、実際のニーズについて説明を行い、現在活動中の方との意見交換会を実施した。今後、活動していくうえでの交流や、ボランティア活動中の方のリフレッシュの趣旨も含め開催した。

日 時 平成 29 年 1 月 16 日 (月) 10 : 00～11 : 30

会 場 兵庫区役所 別館 4 階 講堂

参加者 8 人

エ 兵庫区ボランティア関係者のつどい <新規>

兵庫区内のボランティアグループでは高齢化が進んでおり、グループの運営や役割分担が困難となり、グループを解散する例が多くなってきている。また、現在活発に活動しているグループが長く存続していくためにも、新たな仲間を活動に迎え入れ、グループに新しい風を吹き込むことを目的として開催し、交流会も併せて実施した。

日 時 平成 28 年 11 月 26 日(土) 10 : 30～13 : 00

会 場 兵庫区総合庁舎 地階 兵庫公会堂 大集会室

講 師 実吉 威 氏 (認定 NPO 法人 市民活動センター神戸 事務局長)
東末 真紀 氏 (神戸大学 ボランティアコーディネーター)

参加者 3 グループ・個人 2 人 計 14 名

オ 浜山こどもクッキングクラブボランティアのつどい <新規>

浜山こどもクッキングクラブの実施にあたり、話し合いの場を設け、運営する際の目的の共有や、目標設定、作業内容の確認に関する意思決定を行うため、地域を限定した「地域型ボランティア講座」として開催した。

日 時 平成 29 年 1 月 13 日 (金) 17 : 00～18 : 30

会 場 浜山地域福祉センター
講 師 飛田 敦子 氏（認定 NPO 法人 CS 神戸事務局長）
参加者 12 人

カ ボランティア作品展

日頃のボランティア活動で制作する作品を展示し、作品発表の場を提供するとともに、ボランティア活動に対する理解の促進を図ることを目的として、昨年度よりも展示場所を拡充し開催した。

日 時 平成 29 年 2 月 1 日(水)～3 月 31 日(金) (2 か月間)
会 場 ミナチカ・ギャラリー
出 展 団体 1 グループ・個人 3 名（うち、1 名は新規出展）

キ 中道児童館ツアー～児童館でのボランティア活動について～ <新規>

兵庫区ボランティアセンターでは、今まで児童館との関係が希薄であり、ボランティアの受け入れニーズがあるにもかかわらず、うまくボランティアとつなげることが出来ていなかったため、センターとの関係づくりやボランティアとつなげるきっかけづくりを目的として開催した。

日 時 平成 29 年 2 月 23 日（木） 10：30～12：00
会 場 中道児童館
参加者 7 人

ク ボランティア活動助成金説明会 <新規>

県民ボランティア活動助成金の円滑な書類提出ができるよう説明会を実施した。

日 時 平成 29 年 3 月 16 日（木） 13：30～16：00
会 場 兵庫区役所本館 4 階 第 1・2 会議室
参加者 2 人

3 地域を支える福祉のこころづくりと援助活動

(1) 社会貢献活動の広報・啓発

ア 共同募金運動の推進と共同募金配分事業の実施

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動に協力するとともに、共同募金を財源として福祉啓発事業や民間福祉活動への助成等の事業を行った。



(ア) 赤い羽根共同募金

募金実績額 8,053,268 円

地域配分金額 6,008,000 円 (前年度募金実績額に応じた兵庫区への配分)

実施事業の内容	件数等	金額	備考
福祉関係団体の活動支援	16団体	2,270,000円	社会福祉関係団体
民間社会福祉施設への助成	8施設	240,000円	民間保育所等
健全育成事業の推進	15件	268,388円	公立保育所、児童館
情報提供活動の推進	1件	948,899円	さんぽみちの発行、
啓発活動の推進	5件	2,034,155円	福祉・健康フェア 福祉講演会・ハートン作品展 あんしんカレンダー配布 ジューア認知症ホーター養成講座教材
車いす貸出事業	—	30,123円	
ハートンサロン事業	1件	216,435円	
計	—	6,008,000円	



(イ) 歳末たすけあい募金

募金実績額 3,277,017 円

配分金額 2,992,473 円

実施事業の内容	件数等	金額	備考
年末年始地域見守り事業	7,700冊	412,473円	ひとりぐらし高齢者へ あんしんカレンダー配布
地域子育てサロン年末年始特別事業	13団体	400,000円	
福祉活動年末年始特別事業	31団体	1,235,000円	ふれあい給食活動、 生きがいデイサービス等

施設入所者年末年始特別事業	8施設	220,000円	児童養護施設、母子生活支援施設、精神障がい者グループホーム、救護施設 等
障がい者作業所年末年始特別事業	14施設	490,000円	
障がい者団体年末特別事業	5団体	175,000円	
生活困窮者支援等、福祉活動	3団体	60,000円	子どもの学習支援事業、子ども食堂
計	75件	2,992,473円	
事務費	—	278,436円	
次年度繰越金	—	129,609円	

イ 善意銀行の運営

(ア) 基本事業

広く区民から、金銭、物品、ならびに労力奉仕の善意の預託を受け、これを社会福祉団体や社会福祉施設、地域福祉活動グループ等へ払い出しを実施した。

預託 36件 671,483円（物品預託の評価額 35,178円を含む）

払出 67件 2,304,598円（物品払出の評価額 35,178円を含む）

<金銭払出>

実施事業の内容	件数等	金額	備考
障がい者団体の活動支援	5件	175,000円	障がい児(者)福祉 543,000円
障がい者作業所の社会参加促進	8施設	240,000円	
障がい者作業所等の環境改善等の促進	2施設	128,000円	
母子福祉団体の活動支援	1団体	16,000円	児童・母子福祉 403,000円
児童養護施設の児童映画招待	3施設	27,000円	
児童養護・母子生活支援施設の交流事業	4施設	160,000円	
青少年育成協議会の活動支援	1団体	200,000円	
ひとりぐらし高齢者給食活動の助成	28団体	920,000円	高齢者福祉 1,190,000円
ひとりぐらし高齢者給食活動の器材買換助成	9団体	270,000円	
年末野外生活者支援事業	1団体	50,000円	その他援護活動 50,000円
熊本地震義援金として指定寄付	1団体	83,420円	熊本県共同募金会
計	63件	2,269,420円	

<物品払出>

品 目	払出先	相当額
食品（米、冷麺）	こども食堂 2件	20,800 円
介護用オムツ	特養老人ホーム 1件	1,500 円
衣類（紳士用・婦人用肌着）	生活困窮者支援団体 1件	12,878 円
計	4件	35,178 円

<労力奉仕>

兵庫県土建一般労働組合からの労力提供を受けて、区内6施設において、施設設備の修繕を実施した。

奉仕内容	実施施設
水道取替工事、作業スペースの改修、利用者用ラック設置等	障がい福祉サービス事業所 3件
壁紙張替、周辺清掃	児童養護施設 1件
ふすま張替、網戸張替	母子福祉施設 2件
計	6件

(イ) フードドライブ事業

一般家庭や食品関連企業等から大量に食品ロスが発生している一方、食品を必要とする生活困窮者（世帯）の生活実態がある等、食品ロスの活用を通じて身近な地域における支え合いの仕組みづくりにつなげることを目的として善意銀行事業の一環として実施した。

また、広報活動を主に小学生やその保護者を対象として広報活動を行い、環境教育や食育の一環として食品を無駄にしない心が培われることをねらいとした

① 余剰食品の回収

区や地域のイベントにおいて、「もったいない！を、ありがとう♥にかえよう！！」をキャッチフレーズに、家庭等に眠っている食品を持ち寄ることを呼びかけ、余剰食品の回収活動を実施した。

実施日	場 所	行 事	持ち寄られた食品
H28.5.14	湊川公園	はっぴいひろば	米、乾麺（うどん・蕎麦・パスタ）、缶詰、レトルト食品、調味料、飲料、粉ミルク、ベビーフード 他 (計 358kg 超)
H28.7.23	浜山小学校	浜山ふれあい夏まつり	
H28.7.30	会下山小学校	会下山 WaiWai 夏まつり	
H28.7.31	兵庫大開小学校	青少協夏まつり	
H28.8.21	神戸祇園小学校	平野盆おどり大会	
H28.9. 3	笠松商店街	下町ふれあい夏まつり	
H28.10.15	湊川公園	福祉・健康フェア	

イベント以外の個別提供・・・兵庫区民より、米、菓子、砂糖、飲料 他
長田区こども食堂実施団体より、米

② 食品の提供

a) 児童・生徒の学習支援の場やこども食堂、浜山こどもクッキングクラブ、児童福祉施設等

b) 既存制度で対応ができない生活困窮の方

生活福祉資金の相談者で貸付対応や他の既存制度で対応できなかった方で、緊急的に食糧支援が必要な方を対象として、地域福祉ネットワーク事業との連携により食品を提供した。

支援に当たっては、食品の提供だけを目的とするのではなく、生活の立て直しや家計相談の契機として実施した。

食品提供世帯数 12 世帯

食品提供数 約 60 日分

(2) 啓発事業

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」を目指して、子どもたちが様々な人々とふれあい、人を思いやる心を育むよう、様々な機会を通して福祉教育の推進を図るとともに、各種のイベントや講演会等を通じて、福祉に対する区民の意識向上に努めた。

ア 「やさしさと思いやり」教育の推進支援事業

(ア) 福祉教育や地域学習の推進支援

区内の小・中学校に対し、福祉教育や地域学習の企画・実施を働きかけるとともに、事業費助成により各校の取り組みを推進した。

実施内容 地域行事への参加や学校行事への招待等を通じた地域住民とのふれあい交流、地域の清掃活動への参加、老人ホームへの訪問活動など

実施校 小学校 8 校、中学校 5 校、特別支援学校 1 校

(イ) 福祉啓発プログラムの実施 <新規>

中学生を対象として、「認知症」「防災」「地域活動」をテーマとした福祉啓発プログラムを提示し、希望校において実施した。

① 認知症（ジュニア認知症サポーター養成講座）

内容 認知症の基礎知識講習や教材DVDの視聴、グループワークを通して、思いやりをもって高齢者を理解し、自分の立場でできることについて考える学習プログラムを提供した。

実施 2 校（湊川中学校 2 年生、夢野中学校 3 年生）

② 防災

内容 災害対応カードゲーム（クロスロード）を用いて、災害時の備えや自助・共助への理解を深めるプログラムを実施した。

実施 2 校（湊川中学校 1 年生、夢野中学校 2 年生）

③ 地域活動

内 容 地域活動実践者からの話を聞くなどして、職業人や家庭人であると同時に「地域の一員」としての役割があることを知り、自分自身の進路や将来像について考えるきっかけとした。

実 施 1校（湊川中学校3年生）

イ 夏休みこども福祉体験の開催

夏休みに小学生を対象として、簡単な手話を学ぶとともに、障がい者サロン「ハートンサロン」への参加と交流を通して、障がい者への理解を深めることを目的として開催した。

日 時 【第1日】平成28年7月30日（土）9:30～12:00

【第2日】平成28年8月8日（月）10:00～14:30

会 場 兵庫公会堂 大集会場

参加者 【第1日】37名

【第2日】19名

ウ 春のこども手話教室の開催

春休みに小学生を対象として、ゲームや歌を通して簡単な手話を学び、聴覚障がい者への理解を深めることを目的として開催した。

日 時 平成29年3月25日（土）9:30～12:00

会 場 兵庫公会堂 大集会場

参加者 30名

エ 「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進



（ア）第19回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進事業の一環として、区内の社会福祉施設・団体、ボランティアの活動を紹介するとともに、障がい、高齢、子ども等、市民相互の交流を推進するため、福祉・健康フェアを実施した。

日 時 平成28年10月15日（土）11:00～15:30

会 場 湊川公園

内 容 ステージ：福祉団体、地元団体、ボランティアグループ等の出演、歌とダンスのパフォーマンスなど

広 場：バザー、ゲーム、相談コーナー（医療、健康、介護、福祉）、肺年齢チェック、各種体験・啓発コーナーなど

参加団体 ステージ：11団体 広場：34団体

ボランティアブース出演：5団体

参加者 7,500名



(イ) 福祉講演会

福祉に対する関心を深めていただくために開催するとともに、公会堂前ホワイエにて、区内障がい者福祉サービス事業所の活動紹介および自主製品販売を行った。

日 時	平成 29 年 3 月 11 日(土) 13:30~15:00
会 場	兵庫公会堂 大集会場
講 師	山田たかお氏 (元気を運ぶ座布団マン)
内 容	「あなたに元気と座布団を届けます」
参加者	199 名
協 力	NPO 法人ドリーム&YUME 作業所コーヒーハウス YUME、 就労継続支援 B 型事業所ラブラドル、 就労継続支援 B 型事業所 Bridge+



(ウ) ハートンふれあい作品展

障がいに対する理解を深めるため、区内の障がいのある方が、日頃から取り組んでいる絵画や手芸品などの作品展示会を開催した。

日 時	平成 29 年 3 月 10 日 (金) ・ 3 月 11 日 (土)
会 場	兵庫公会堂 第 2 ・ 3 集会室
共 催	兵庫区福祉団体連合会
参加者	192 名

オ 福祉人権講演会（友愛訪問活動研修会）の開催

区民の福祉に対する関心を高め、福祉への啓発を図るとともに、友愛訪問活動グループの研修を兼ねて兵庫区と共催で福祉人権講演会を開催した。

日 時	平成 28 年 12 月 8 日 (木) 14:30~ 16:00
会 場	兵庫公会堂 大集会場
講 師	市岡 裕子氏 (ゴスペル歌手)
テーマ	「人生あきらめたらあかん！ ～足りないものに不平不満を言わずにあるものに感謝～」
参加者	144 名 (うち友愛訪問活動ボランティア 5 名)

カ 神戸まつり「はっぴいひろば」への参加

「ともに生きる」福祉のまちづくりをめざし、「思いやり」「譲り合い」「助け合い」等の福祉の心を伸ばし育て、ボランティア活動等福祉活動の実践につなげていこうとする市民運動である「ふれあいのまちKOB E・愛の輪運動」の展開や、善意銀行、共同募金活動の広報・啓発を目的としてブースに出展参加した。

日 時	平成 28 年 5 月 8 日 (木) 11:00~ 18:00
会 場	湊川公園

※ 28 年度は熊本地震被災者支援のために、会場内で募金活動に取り組み、総額 163,225 円 の募金協力を得て、「神戸市社会福祉協議会・熊本地震災害救護募金」を通じて被災地へ届けた。

キ ひょうごのひょうご ～子ども「防犯ウォッチ」ひょうごコンクール～の開催 <新規>

子ども防犯の啓発事業の一環として標語コンクールを実施した。

応募標語総数：150 作品

理事長賞 1 作品 「気をつけて 一人ぼっちの 帰り道」

区長賞 2 作品 「ことわろう、知らない人の、さそいには」
「ゆうきだし おおごえだすよ こわいとき」

優秀賞 16 作品を選定

表彰式を兵庫区地域子育てフェアにて実施（再掲）

(3) 相談・援助事業の推進

ア 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯等の経済的自立、在宅福祉の推進と社会参加の促進、地域社会での安定した生活を図るため、資金の貸付相談対応及び受付業務を実施した。

貸付資金種類	相談件数	申込件数	貸付件数	貸付決定金額
教育支援資金	1,254 件	47 件	43 件	14,791,600 円
福祉資金	1,115 件	9 件	9 件	1,115,000 円
緊急小口資金	91 件	7 件	5 件	337,000 円
総合支援資金	41 件	0 件	0 件	0 円
合計	2,501 件	63 件	57 件	16,243,600 円

※1 貸付資金の交付・償還は、兵庫県社会福祉協議会にて実施。

※2 貸付件数および貸付決定金額は、貸付決定後の貸付辞退分(4 件 1,600,000 円)を除く。

イ 旧要保護者緊急援護資金貸付事業の実施

貸付金の償還を受付した。※平成 22 年度から償還事務のみ実施。

償還件数 1 件（償還金額 4,000 円）

ウ 心配ごと相談所の運営

相談員は、民生委員児童委員 16 名で構成し、さまざまな相談を受けるとともに、各種制度や関係機関の紹介などの情報提供を行った。

相談日：毎月第 1・3 金曜日 13:30～15:30 兵庫区役所内

相談件数：41 件

エ 成年後見制度手続き相談室の開設 <新規>

神戸市社会福祉協議会から派遣される相談員(市民後見人候補者)が、制度の概要および利用手続き等の説明・相談を行う相談室を、2 月より開設した。

相談日：毎月第 4 金曜日 13:30～15:30 兵庫区役所内

相談件数：1 件



オ 車いす貸出事業の実施

在宅生活等で一時的に車いすが必要な区民に貸し出した。(3か月単位、最長1年)

保有台数 89台(区社協 52台、地域福祉センター設置台数 37台)

延利用件数 153件(区社協 102件、地域福祉センター 51件)

(4) 区社協事業の広報、福祉情報の提供

インターネットや広報紙を活用して福祉活動に役立つ情報を区民に提供し、福祉活動の活性化を図るとともに、区社協事業への協力やボランティア活動への参加を区民一人ひとりに呼びかけるために、広報活動を行った。

ア ホームページ運営(URL: <http://hyogoku-shakyo.or.jp>)

ホームページリニューアルにより、心身の機能や利用する環境に関係なくホームページで提供されている情報やサービスを利用できること(ウェブアクセシビリティ)に配慮したホームページとなり、JIS規格の高齢者・障害者等配慮設計指針の達成等級AAに準拠した。

事業の取り組み状況の報告や、イベント、講座・研修等の開催案内などの情報を適宜更新した。また、スマートフォンでも閲覧できるよう対応した。

イ フェイスブックの運営 (@hyogokushakyo) <新規>

区社協のFacebookページを開設し、ホームページ同様の情報提供を行った。



ウ 区社協機関紙「さんぼみち」の発刊

発行回数 年2回(4月、10月)

発行部数 66,000部/回(区内全戸配付)

Ⅲ 会 議 等

1 兵庫区社協関係

会議名	開催日	会 場	議 事 内 容
第1回 評議員会	28.5.24	兵庫公会堂	監事の補充選任について (報告)平成28年度事務局体制について 事務局規程の一部改正 会計責任者・苦情解決責任者の任命
第1回 理事会	28.5.24	兵庫公会堂	評議員の補充選任について (報告)平成28年度事務局体制について 事務局規程の一部改正 会計責任者・苦情解決責任者の任命
第2回 評議員会	28.5.24	兵庫公会堂	平成27年度 事業報告について 平成27年度 収支決算報告について 任期満了に伴う理事及び監事の改選
第2回 理事会	28.5.24	兵庫公会堂	平成27年度 事業報告について 平成27年度 収支決算報告について 任期満了に伴う評議員の改選
第3回 理事会	28.5.24	兵庫公会堂	理事長・副理事長の選任
第3回 評議員会	28.12.15	兵庫公会堂	理事及び監事の補充選任
第4回 評議員会	28.12.15	兵庫公会堂	定款の改正 評議員の選任に関する規程の一部改正 (その他の事項) 理事・監事・評議員数の員数変更(案)について 社会福祉法改正に係る今後のスケジュールについて 福祉・健康フェアについて
第4回 理事会	28.12.15	兵庫公会堂	評議員の補充選任 定款の改正 評議員選任・解任委員会運営細則の制定 評議員選任・解任委員の選任 評議員の選任に関する規程の一部改正 (その他の事項) 理事・監事・評議員数の員数変更(案)について 社会福祉法改正に係る今後のスケジュールについて 福祉・健康フェアについて

※ 平成28年12月15日の第3回評議員会及び第4回理事会にて可決承認された社会福祉法改正にともなう定款の改正については、平成28年12月19日付で所轄庁の神戸市(監査指導課)へ定款変更認可申請を行い、平成29年2月22日付にて承認された。

この認可により、改正定款は平成29年4月1日より施行する。

第5回 評議員会	29.3.24	兵庫公会堂	平成29年度 事業計画(案) 平成29年度 予算(案) 「専決規程」の一部改正 「経理規程」の一部改正 「文書閲覧規程」の一部改正 「費用弁償規程」の制定 (報告) 「会員規程」の一部改正 「委員会規程」の一部改正 「理事長感謝状贈呈要綱」の一部改正 「職員等旅費規程」の一部改正 「臨時職員等就業規則」の一部改正 「放課後児童支援員等雇用細則」の制定 「学童保育指導員雇用規程」の廃止 「善意銀行運営規程」及び「善意銀行運営委員会細則」の制定と「善意銀行細則」の廃止 「永年勤続職員表彰要綱」の廃止 「財政調整資金運用要綱」の廃止 法改正に伴う今後の予定 平成27年度決算報告資料の訂正
第5回 理事会	29.3.24	兵庫公会堂	平成29年度 事業計画(案) 平成29年度 予算(案) 評議員選任候補者の推薦 「専決規程」の一部改正 「経理規程」の一部改正 「文書閲覧規程」の一部改正 「費用弁償規程」の制定 (報告) 「会員規程」の一部改正 「委員会規程」の一部改正 「理事長感謝状贈呈要綱」の一部改正 「職員等旅費規程」の一部改正 「臨時職員等就業規則」の一部改正 「放課後児童支援員等雇用細則」の制定 「学童保育指導員雇用規程」の廃止 「善意銀行運営規程」及び「善意銀行運営委員会細則」の制定と「善意銀行細則」の廃止 「永年勤続職員表彰要綱」の廃止 「財政調整資金運用要綱」の廃止 法改正に伴う今後の予定 平成27年度決算報告資料の訂正
第1回 正副理事長会	28.5.20	区役所会議室	第1～3回理事会の議案について
第2回 正副理事長会	28.12.9	区役所会議室	第4回理事会の議案について
第3回 正副理事長会	29.3.15	区役所会議室	第5回理事会の議案について
児童館運営委員会	28.6	区内各児童館	区内8児童館運営委員会(6月9日～29日)

善意銀行運営委員会	29.2.23	区役所会議室	平成28年度事業報告・決算見込み について 平成 29 年度事業計画(案)・予算(案)について
-----------	---------	--------	--

2 監査 等

監査名等	実施日	監査者 等	内 容
監 査	28.5.10	監事	平成27年度業務執行状況及び一般会計決算

3 本会役職員が出席した会議等

会 議 名	開催日	会 場
神戸市社会福祉協議会 理事会	28. 5.27	神戸市男女共同参画センター
	29. 3.29	神戸市男女共同参画センター
区社協役員協議会	28.11.21	神戸朝日ホール・オリエンタルホテル
神戸市社会福祉大会	28. 9.6	神戸文化ホール 大ホール
兵庫区老人クラブ連合会福祉大会	28. 9.6	兵庫公会堂
兵庫区新年のつどい	29. 1.10	兵庫公会堂
新春福祉関係者のつどい	29. 1.20	ANAクラウンプラザホテル神戸
兵庫区老人クラブ連合会新年会	29. 1.25	兵庫公会堂
兵庫区自治会連絡協議会創立30周年記念式典	29. 2.18	エスタシオン・デ・神戸
神戸市社会福祉協議会 地域福祉部会	29. 3.2	こうべ市民福祉交流センター